

令和7年第4回会津坂下町議会定例会

一般質問通告書

◎ 12月8日（月） 午前10時より

順 番	議席番号	氏 名
1	10	五十嵐 一 夫
2	1	高 久 敏 明
3	7	佐 藤 宗 太
4	13	山 口 享
5	8	五十嵐 正 康

◎ 12月9日（火） 午前10時より

順 番	議席番号	氏 名
6	6	小 畑 博 司
7	9	青 木 美 貴 子
8	5	横 山 智 代
9	3	目 黒 克 博

令和 7年 12月
第 4 回 定 例 会

一 般 質 問 通 告 書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 10番 五十嵐 一夫

会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
			第1、ふるさと納税から事業に充当できる基金管理を明確にすべきでないか、基金の創設を提言する。
			1、事業ごとに「基金」によって管理運営とあるが、その基金はどのような基金なのか、ふるさと納税の独立した基金があるのか。 2、ふるさと納税により、充当できる金額が明確に判別できるよう、独立した基金を設けるべきと提言するが、見解を伺う。
			第2、町の賑わい活性に提言。「発酵のまち」の戦略と、春日八郎を顕彰する事業をしていこう。
			1、南会津町では「南会津 地酒で乾杯」のぐい飲みで乾杯をしていると聞きました。 坂下でも坂下の酒、地域の酒器で、交歓会・懇親会で乾杯をしていきませんか。町が積極的に推進しませんか。 まず手始めに、新春交歓会で実施しましょう。坂下の3銘柄、酒が苦手な方は「ヨーグルト系」もありますね、酒を飲めない方は坂下の醸造店の甘酒。酒器は坂下の3銘柄を銘打ったぐい飲みか盃でやりましょう、いかがでしょうか。 2、「発酵のまち」これからの事業展開を示してください。 3、名誉町民春日八郎氏を讃え、毎年歌謡祭あるいは何か事業を推進していきましょう。

第3、来年のデスティネーション・キャンペーンにどのように取り組んでいくのか。

- 1、プレデスティネーションの成果はどうだったでしょうか、来年度の取り組みに活かしていけるでしょうか。
- 2、JR と町単独で取り組むキャンペーンを示してください。
- 3、JR と他自治体と町が提携して取り組むキャンペーンを示してください。
- 4、福島県観光関連事業者等誘客促進支援事業（コンテンツ造成型）補助金の事業活用の申請はあったのか。

令和 7 年 12 月

第 4 回定例会 一般質問通告書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 1 番 高久 敏明

会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
第 1			新庁舎の建設計画について下記の点を問う
1			新庁舎の建設によって町全体の賑わいや経済活動、住民生活、さらには行政サービスの向上など具体的にどのようなメリットをもたらすと考えているのか伺う。
2			基本構想の段階で約 4.1 億円と見積もられていた概算事業費は、資材や人件費の高騰またはその後の基本計画での検討によりどの程度になると見込んでいるのか伺う。また、仮に想定以上に事業費が膨らんだ場合の財政負担の上限は考えているか？
3			将来を見越したライフサイクルコスト低減や環境対策への配慮のため省エネ、省資源化には具体的にどの程度取り組む考えなのか伺う。
4			新庁舎建設による、地元経済への波及効果についてはどう考えているのか伺う。設計施工における発注方式を様々検討しているようですが、できるだけ地元企業が参入しやすい発注方法を選択するとか、原材料についても地元の産品を積極的に使用するなど、本事業によって少しでも地元経済が潤う策を講じるべきだと思えるが町の見解を伺う。
5			現庁舎跡地に計画されている地域振興施設の整備については「にぎわいの拠点」と位置づけされており、新庁舎整備の計画検討と同時期に具体的な整備内容の検討を開始すべきだと思うが町の見解を伺う。

No.3



令和 7 年 12 月
第 4 回定例会一般質問通告書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 7 番 佐藤 宗太

会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
			第1 地域振興施設について
			1. 道の駅あいづについて
			(1) 道の駅あいづは、2014年10月2日に開業し、11年が経過した。当町の生産者・事業者等の売上や売上割合の現状は。
			(2) 当町やパートナーである湯川村の産業振興のために、売り場面積の拡大を検討すべきと考えるが、当町の見解は。
			(3) 地域振興施設としての役割を果たすべく、道の駅あいづの飲食ブーススペースを拡張し、イベントや飲食関係起業支援策としてテストキッチン等の設置などの検討をすべきと思うが、当町の見解は。
			(4) 道の駅あいづは、開業から11年が経過し、建物に経年劣化が見受けられるが、筆頭株主として、道の駅あいづの維持・管理についてどのように考えているか。
			(5) 道の駅あいづは、委託販売原則としているため、盗難などの被害にあった際に商品代の保証がなされない現状である。盗難などによる被害の現状と、その対策は。
			2. 現庁舎跡地建設予定の地域振興施設について
			(1) 地域振興施設の果たすべき役割や機能をどのように考えているのか。
			(2) 土地取得の範囲はどのように考えているのか。
			(3) どのようなスケジュールで検討を進めていくのか。
			第2 ふるさと納税について
			1. 当町のふるさと納税は、生産者・事業所の協力があり、魅力ある商品が充実しており、ふるさと納税額は増加傾向にある。今後、移住定住や交流人口増のためにも当町に来てさまざまな体験をしていただき、当町の魅力を実感していただけるような返礼を検討すべきと思うが、当町の見解は。

No. 4



令和 7 年 12 月

第 4 回定例会 一般質問通告書

No. 1 第 号 受付

会津坂下町議会議員

質問者氏名 13 番 山口 享

会津坂下町議会議員 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
			第 1 町長の政治姿勢について 1. 二期目の公約のひとつである農業・商業の担い手確保とは何をするのか伺う。
			第 2 消防団について 1. 団員の職務軽減、負担軽減策について伺う。 2. 定足数の充足率、定数（500）と総員（425）の関係について伺う。 3. 機能別消防団の考えと導入について伺う。 4. 定数の抜本的改革、班域の見直しについて伺う。
			第 3 東第一地区土地区画整備事業について 1. 西地区の事業期間及び地権者数について伺う。 2. 西地区の総事業費について伺う。 3. 東地区の現在までの事業費と地権者数について伺う。 4. なぜ、西地区は組合施行方式で東地区は公共団体施行方式なのか伺う。 5. 以前は国からの補助金が 1 億円ずつ入っていた。町の繰出金も 1 億円。現在は国からの補助金は 3 千万円ほどになっているがなぜか。 6. 将来事業費が単独費となることはあるのか伺う。
			第 4 選挙管理委員会について 1. 選挙投票率向上の為の施策について伺う。 2. 移動投票所の実績と今後について伺う。 3. 選挙管理委員が開票管理者・選挙長を兼ねることの是非について伺う。 4. 投票済証に発行実績について伺う。 5. 主権者教育について伺う。

令和 7 年 12 月
第 4 回 定例会 一般質問 通告書

No. 5



会津坂下町議会議員

質問者氏名 8 番 五十嵐 正康

会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 件
			<p>第 1 有害鳥獣対策と今後について</p> <p>1. 現状分析と課題をどう捉えているか</p> <p>2. ジビエポストを設置して廃棄では無く利用する施策へ転換する可能性は</p> <p>3. 福島県が行っている原発事故に起因する全県一斉のジビエ利用の規制について、科学的根拠に基づくエリアを分けた規制にするべきだと思うが、町当局の見解は</p> <p>第 2 スマート農業創業支援について</p> <p>1. 町内在住の若手がスマート農業のシステム開発を開かれたオープンコミュニティという手法で行っているが、町が介在して支援する仕組みを作ることはできないか</p> <p>2. システムを構築する支援だけでは無く、それらを守るための支援、創業での支援なども可能性もあると思うが、現制度でどこまで可能か</p> <p>第 3 食文化振興と観光PRについて</p> <p>1. 会津坂下町の経塚古墳から出土した形象埴輪、特に馬の形象埴輪を馬肉食と結びつけたPRポイントとして使っていくことはできないか</p>

No. 6



令和 7 年 1 2 月
第 4 回定例会一般質問通告書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 6 番 小畑博司

会津坂下町議会議長

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
			第 1、獣害対策は新たな段階に突入した。今後の対策を問う。 1、 町民の命を守るためには、通年で対策していただく人材が必要ではないか。 2、 通学などでの安全管理をどのように考えているか。 3、 近隣町村との連携をどのように考えますか。 4、 農業者に対しての支援の強化が必要ではないか。 5、 一定の住み分けができる住環境づくり（緩衝帯整備など）と言われているが、財政的な支援や、人手の確保などについての考えを伺う。
			第 2、各地区の小学校体育館などにトランポリン、スポーツクライミング、スポーツジムなどの器具を設置し、幅広い年齢層の健康増進を図る考えは実現できないか。
			第 3、障がいを持つ方や LGBTQ+、高齢者など、誰にでも優しいまちづくりをどのように実現するか。 1、 公共施設のトイレについて。 2、 道路や歩道について。 3、 生涯を通じて自分らしく働き、自己実現できる場の確保について、どのように考えているのか。
			第 4、国民の主食であるコメの安定供給と、消費者米価の安定のため、JA などと共に、生産費用をもとにした政策を国に提言すべきではないか。

令和 7 年 12 月
第 4 回 定例会一般質問通告書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 9 番 青木 美貴子



会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
			<p>第 1. 町の財政施策について</p> <p>1. 子どもから高齢者まで、また障がい者を含めた支援について問う。</p> <p>(1) 高齢者支援施策について</p> <p>(2) 障がい者支援施策について</p> <p>第 2. 公共施設の維持や管理について</p> <p>1. 今まで積み重ねられた公共施設の老朽化における、町としての今後の施策を伺う。</p> <p>2. 人口減少に伴い公共施設の必要性も含め、どのような町づくりを考えているのか。</p>

No. 8



令和 7 年 1 2 月
第 4 回定例会一般質問通告書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 5 番 横山 智代

会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
第 1	農業行政について		
	1	鳥獣被害（特に熊）の現状と対策について伺う	
	2	ガバメント・ハンターの育成について伺う	
	3	耕作放棄地・遊休農地の現状と対策について伺う	
	4	森林整備事業について伺う	
第 2	少子化対策について		
			日本の人口のピークは 2008 年の 1 億 2808 万人で、その後は減り続けており
			2024 年には 1 億 2378 万人となりました。今後人口減少はさらに進みます。
			国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると 2056 年には 1 億人を割り込むとしています。
			人口減少の最大の原因は生まれてくる子どもが減っているからですが、
			自治体としてどのように取り組むことが必要と考えるのかを伺う。
	1	妊産婦や子ども、その他子育て環境全般に対する経済的支援について伺う。	
	2	少子化対策を地域経済の活性化に繋げられないか。	
	3	子どもを核とした子ども支援体制が必要と思うが、町としての考えについて	

No.9



令和 7 年 12 月

第 4 回定例会 一般質問通告書

会津坂下町議会議員

質問者氏名 3 番 目黒克博

会津坂下町議会議長 様

大 分 類	中 分 類	小 分 類	件 名 及 び 要 旨
			第 1 当町の災害対策について 1、雪害対策について伺う。 ・昨年度の大雪では町民の生活にかなりの影響がでました。昨年の結果を検証されたと思いますが、今年度の改善実施計画について伺う。 ・除雪オペレーター・作業員等の人材不足対応について伺う。 2、水害対策について ・町内の大雨水害の実態について伺う。 ・U字溝内の汚泥除去対策について伺う。 ・生活用水・農業用水の堰上げが高齢化社会になり、人足者減少により対応に困っている現状です。町の考えを伺う。
			第 2 当町の時刻を知らせる曲の更新について ・時刻を町民に知らせる曲が一日 3 回流されていますが、多くの町民から様々な曲のリクエストを耳にします。曲選考について町の考えを伺う。
			第 3 鳥獣対策について ・熊の被害が会津地域内で報告されている中、当町では人身被害が発生しました。防災無線による周知放送はされていますが、現在の対策について伺う。
			第 4 道の駅「ドッグラン施設」開設について ・駅の利用者から「ドッグラン施設」を求める声がありますが、当町の考えを伺う。